

CSR報告書

対象期間：令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

対象施設

株式会社増渕商店 事業本部：東京都板橋区高島平7-4-3-2階

三園リサイクルセンター：東京都板橋区三園2-4-6

主な事業活動

・一般廃棄物収集運搬業・産業廃棄物収集運搬業・産業廃棄物中間処分業



「廃棄物処理」という観点からサステナブルな取組みへ注力

廃棄物処理事業の持続化

私たちの廃棄物処理業界は「コンプライアンス」や「リサイクル推進」から「サステナブル（持続可能な）取組みへ」と変化してきました。廃棄物処理と言うサステナブルはいくつかの観点があり、○省資源化、○環境への配慮、○地球温暖化防止などがあげられますが、何よりも重要なのが「廃棄物処理事業の持続化」なのです。昨今の経験したことの無い人手不足の問題は、マンパワーを必要とする廃棄物処理業界にとっては非常に危機的な問題となっています。社会のインフラとなっているこの事業を持続させるためには、よりこの事業価値を高めることにあります。そのためにはいま一歩進んで、廃棄物処理の「重要性」と「必要性」を発信していかなければなりません。私たちの小さな取り組みが、やがて大きな価値を生み出すと信じて私たちは進めてまいります。

SBT認証取得に向けて

廃棄物処理はお客様や社会のサプライチェーンの一環であります。社会全体に求められる温室効果ガス削減についても取組みは必須であるため、当社は「SBT認証（※）」に向けて取り組んでまいります。

※ SBT認証とは企業がパリ協定の目標に沿った温室効果ガス削減目標を設定し、国際的な機関（SBTi）から認証を受ける制度です。



株式会社増渕商店 代表取締役 増渕千人

【経営理念】

我々から出来る

「最高のサービスの提供」を追求し、
「業界最先端の究極の環境事業」を目指すと共に
循環型社会の持続的発展に貢献します

【経営方針】

人との出会いを大切に、お客様に感謝し、
社会から愛され、信頼される企業であること
社員が能力と個性を発揮し、
お客様に感動して頂ける企業であること
社員の成長を評価し、
社員の成長と共に発展できる企業であること

【第51期 行為方針】

自身の管理と行動に責任を

環境配慮型経営に関する状況

・一般廃棄物収集運搬車両…20台 (内訳) 平成27年燃費基準達成車 20台	・発泡スチロール減容機 所要動力…13.13 kW 処理能力…50 kg/h
・産業廃棄物収集運搬車…16台 (内訳) 平成20年基準適合車 1台 平成22年基準適合車 0台 平成27年基準燃費達成車 15台	◎低炭素社会実行計画の進捗 2024年度 燃費 4.00km/ℓ (達成率 17.5%) ※2010年度の原油換算燃費 3.93km/ℓ を基準として、2028～2032年度 (5年間)の平均燃費を10%向上させた 4.33km/ℓが達成目標です。
・営業車（乗用車）…1台	
・フォークリフト…1台	

環境配慮型経営への取り組み（SDGs）

令和7年2月1日から2日間、板橋区主催による第24回環境なんでも見本市が開催され、トヨタ自動車様やパナソニック様などと肩を並べ弊社も特設ブースに展示を行いました。再生紙を使ったダンボールパズルや子供たちに大人気の弊社マスコット「エコマン」も登場し楽しく学ぶことができたことと高評価を頂きました。

マテリアルバランス

インプット	→ (年間使用量)	事業活動	→ (年間運搬量 kg)	アウトプット (kg-*)			
				CO2	CH4	N2O	HFC
軽油 (ℓ)	235,820	収集運搬	(一般廃棄物) 7,715,150	608,414.96	3.54	3.301	2,358.20
CNG (ℓ)	0	収集運搬	(産業廃棄物) 1,322,908	0.00	0.00	0.000	0.00
ガソリン (ℓ)	3,344	収集運搬及び営業活動	(リサイクル) 4,142,140	7,758.94	0.03	0.097	33.44
電気 (KW)	40,130	中間処分	(中間処分量) 53,220	19,703.83	0.00	0.000	0.00
都市ガス (m3)	12	施設維持		25.92	0.00	0.000	0.00
水道 (m3)	1,222	設備維持 (主に洗車)		-	-	-	-

三園リサイクルセンターについて、及び環境配慮経営の経済・社会的側面に関する状況

【東京廃棄物事業協同組合の表彰】

東京廃棄物事業協同組合（東廃協）とは、東京23区内各区の廃棄物処理業の許可を持ち、廃棄物の収集、運搬、処理事業を通じて、人と環境の調和した社会形成を目指し、ゴミの減量化、資源リサイクル事業に取り組んでいる事業者の団体です。弊社は同組合が設立された当初から組合員として活動して参りました。

毎年、組合員からの推薦を受けて表彰者が選出されますが、令和6年度の表彰において、弊社社員5名が選出され、表彰状を拝受いたしました。より一層のご尽力を期待しています。



【災害時救援自動販売機】

三園リサイクルセンターの自動販売機を災害等の非常時に無償提供可能なタイプに変更しました。万が一電源が喪失しても、一定時間稼働し、手でドリンクを取り出すことも可能です。



【清掃工場での搬入不適物について】

令和6年11月30日板橋清掃工場での搬入物検査において、弊社が収集運搬したごみ袋の中に「毛布」が発見されました。毛布など厚みのある布類は「粗大ごみ」に分類され、可燃物として搬入することはできません。しかし、排出事業者の理解が不十分であったこと、そして収集時に内容物をよく確認せずに車載してしまったために引き起こされた事案です。

この事案を受けて、弊社では再発防止策として、排出事業者の分別意識向上のための分類表を配布し、講習会を実施しました。また、弊社においては、収集時の内容物について確認を怠らず、搬入不適物は収集しないことを徹底いたしました。